



3歳からの

(キャップ)

大人の方
だけでも
OK!

参加費
無料



CAP

ワーク シヨップ

子どもへの暴力には

誘拐

いじめ

体罰

などがあります

CAPとは子どもが暴力から自分を守るためのプログラムです。守るべき大人がいないときに、どう対応するか、子ども達の内なる力を引き出し、自分で自分を守る力を身につけます。子どもへの暴力は小さな子どもが標的になるケースが多く、幼児期から学ぶことが有効です。



こどもワーク

9/22(土)13:30~15:00

9/23(日)13:30~14:00

全2日間

3歳~就学前の お子さま

定員 15人 交流室3・4

子ども達が持つ生きる権利
(安心・安全・自由)、特別な呼び
方など人形劇のロールプレイやディ
スカッションで学ぼう!

★子どもさんが参加される場合は、必ず保護者(おとなワーク)の参加をお願いします。

★9/23(日)は別室で待機して頂きます。



おとなワーク 9/22(土) 13:30~15:00 1日のみ

子どもに関わる大人の方、保護者、おじいちゃん
おばあちゃん、CAPに興味のある方

定員 30人

交流室1A・B



●場 所 宝塚市立男女共同参画センター

●保 育 10人(1歳~就学前まで)

9月22日のみ

無料・要予約・先着順

●担 当 NPO法人女性と子どものエンパワメント
関西スタッフ

●申込み 8月3日(金) 9:00~

電話または窓口で受付 *先着順*

主催・お申込み 宝塚市立男女共同参画センター・エル

電話: 0797-86-4006

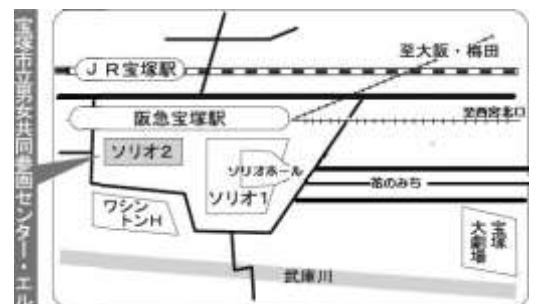
宝塚市指定管理者

NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話: 0797-86-4006 FAX: 0797-83-2424

http://www.takarazuka-ell.jp/



*申し込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。



CAP

Child Assault Prevention

子どもが暴力から自分を守るための教育プログラム



CAPワークショップでは

子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを、年齢に応じて歌や人形、寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやりとり）を交えながら、参加する子どもたちと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身につけます。

従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。

子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出す人権教育プログラムです。



人形劇で怖がらせることなく



自分を主張する

（自分を守るために
立ちあがる）

仲間同士の助け合い

（他人の権利を守るため
に立ちあがる）

信頼できる

大人に話す



大人ワークショップでは

子どものいじめ／虐待を取り巻く特有の問題について、子どもをエンパワーすることの重要性、子どもを援助しようとする際に役立つ技術、子どもへの対応の仕方などをお話します。子どもワークで実施するロールプレイも実演します。



CAPの歴史

1978年 アメリカ・オハイヨ州コロンバスの強姦救援センターから誕生

1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAPスペシャリスト）養成講座が開催される。